の供与のための援助の供与期間の延長に関する交換公文◎バングラデシュに対する繊維製品、河川用船舶及び小型トラック

バングラデシュとの繊維製品等の供与期間の延長取極

:: :: : : : : : : : : : : : : : : : : :	□本側書簡	H
三五五	援助の供与期間延長 二五	
盖五	バングラデシュ側書簡	バ
ページ	目次	
(外務省告示第一		
告示	昭和四十八年六月十八日	
効力発生	昭和四十八年三月三十日	
ダッカで	昭和四十八年三月三十日	

を有します。

デバ シュグ 側ラ

(雅文)

側 書簡)

(バングラデシュ

(バングラデシュに対する繊維製品、

河川用船舶及び小型

トラックの供与のための援助の供与期間の延長に関する

交換公文)

ととをバングラデシュ人民共和国政府に代わつて提案する光栄 に定められた期間を千九百七十三年七月三十一日まで延長する 年十二月五日付けの交換公文に言及し、前記の交換公文第1項 グラデシュ人民共和国政府と日本国政府との間の千九百七十二 舶及び小型トラックの供与のための日本国の援助に関するバン 書簡をもつて啓上いたします。本官は、 繊維製品、 河川用船

すことを提案する光栄を有します。 日付の日に効力を生ずる両政府間の合意を構成するものとみな は、この書簡及び受諾を表明される閣下の返簡が閣下の返簡の 本官は、さらに、日本国政府が前記の提案を受諾されるとき

つて敬意を表します。 本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か 千九百七十三年三月三十日にダッ カで

M ・サイドザマン

日本国大使 小山田 隆閣下

バングラデシュとの繊維製品等の供与期間の延長取極

(Bangladesh Note)

Dacca, March 30, 1973.

Excellency:

of the Exchange of Notes be extended until July 31, 1973. Government of Japan concerning Japanese assistof the People's Republic of Bangladesh and the dated December 5, 1972, between the Government that the period provided for in paragraph l honour to propose on behalf of my Government yarn, river boats and light trucks, I have the ance for the supply of synthetic fabrics and With reference to the Exchange of Notes

Excellency's note in reply indicating such Government of Japan, the present note and Your an agreement between the two Governments, acceptance shall be regarded as constituting if the said proposal is acceptable to the I have further the honour to propose that

consideration. to Your Excellency the assurance of my highest I avail myself of this opportunity to renew

Your Excellency's reply.

which will enter into force on the date of

(Signed) M. Syeduzzaman

Embassy of Japan Mr. Takashi Oyamada Ambassador of Japan His Excellency in Bangladesh

二六

(Japanese Note)

Dacca, March 30, 1973.

acknowledge the

バングラデシュとの繊維製品等の供与期間の延長取極

(泥文)

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもつて啓上いたします。本使は、

(バングラデシュ側書簡

力を生ずる両政府間の合意を構成するものとみなすことに同意 つて敬意を表します。 する光栄を有します。 本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて貴官に向

とともに、貴官の書簡及びこの返簡がこの返簡の日付の日に効

本国政府に代わつて前記の提案を受諾する

本使は、さらに、

千九百七十三年三月三十日にダッカで

日本国大使 小山田

隆

バングラデシュ人民共和国政府

計画省次官 M・サイドザ

マン殿

(日本側書 簡

本日付けの貴官の次

reads as follows: receipt of your note of today's date which I have the honour to Sir

"(Bangladesh Note)"

between the two Governments, which will enter shall be regarded as constituting an agreement and to agree that your note and this note above proposal on behalf of my Government I have further the honour to accept the

into force on the date of this reply. you the assurance of my high consideration. I avail myself of this opportunity to renew

かか

t o

(Signed) Takashi Ambassador of Japan. Oyamada

The Government of the People's Ministry of Planning, Secretary, Republic of Bangladesh Mr. Md. Syeduzzaman,

一八四号参照) 用船舶及び小型トラックの供与に関する日本国政府とバングラデシュ政府との間の取極(条約集第二 この取極は、 の援助の供与期間を一九七三年七月三十一日まで延長することを定めたものである。 一九七二年十二月五日にダッカで署名されたバングラデシュに対する繊維製品、